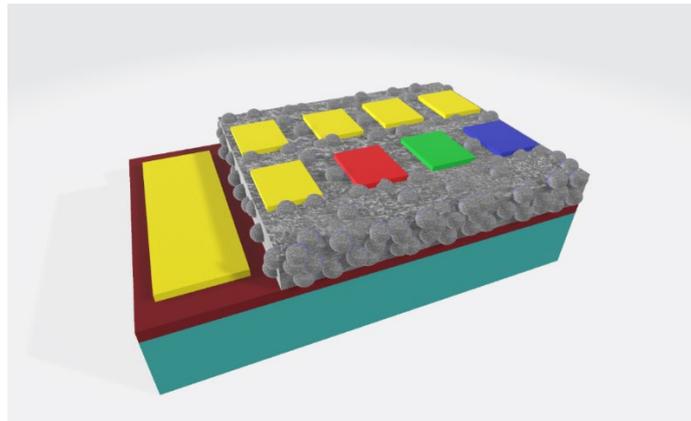


報道機関 各位

島根大学と S-Nanotech Co-Creation が開発した次世代の白色発光ダイオードが Semiconductor TODAY で紹介されました。

Semiconductor TODAY は英国の出版社が発行する化合物半導体や先端シリコン半導体に関するデジタル雑誌であり、世界中の研究者、エンジニア、経営者等が購読しています。本記事では島根大学と大学発ベンチャー株式会社 S-Nanotech Co-Creation が共同研究で開発した酸化亜鉛ナノ粒子を用いたフルカラー発光ダイオード (LED) に関する論文がニュースとして取り上げられました。

本 LED は、レアメタルや単結晶を用いる既存の窒化ガリウム系 LED に比べ低コストであり、照明に必要な大型化やディスプレイに必要な微細画素の集積化が容易です。本論文ではナノ粒子を用いた新しい原理による近紫外域の LED 発光と RGB 蛍光体を用いて安定して高い演色性を示す白色発光を実現していることが注目されています。



RGB 蛍光体の画素を配置した酸化亜鉛ナノ粒子塗布型発光ダイオード

◆本件の連絡先

島根大学 大学院自然科学研究科 物理・応用物理学コース

藤田 恭久 教授

〒690-8504 松江市 西川津町 1060

TEL/FAX : 0852-32-6257

e-mail: fujita[at]riko.shimane-u.ac.jp ※[at]は@に置き換えてください

◇その他

掲載記事はこちら

[https://semiconductor-today.com/news\\_items/2024/jul/shimane-240724.shtml](https://semiconductor-today.com/news_items/2024/jul/shimane-240724.shtml)

